静岡市清水区感染症発生動向

2014 年　28 週　　集計期間 7/7-13

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱				3	5	8	4		2	1					23
溶連菌感染症			3	2		1	1	1	1	2	3	2			16
感染性胃腸炎		5	1	2	11	10	13	4	4	3	6	16		1	76
水痘			1			2		1							4
手足口病						1									1
伝染性紅斑			1	1	2	1		1							6
突発性発疹		1	4		1										6
百日咳															
ヘルパンギーナ			1	2	1		1					1			6
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu															

小児科定点総数 138　増減 34　前週比 132.7％　定点当たり 23

病院:開業医 7:131　増減 +6:+38

内科Flu

インフルエンザ総数　増減 0　前週比 ？％　定点当たり

小児科:内科 0:0　増減 0:0

総数138、前週の132.7％と増加です。
首位は、感染性胃腸炎、前週比107％、定点当たり12.6と、やや増加です。
2位は、咽頭結膜熱、前週比328％、定点当たり3.8と3倍増です。
3位は、溶連菌感染症、前週比160％、定点当たり2.6と、大幅増加です。
4位は、ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、突発性発疹が、定点当たり1で、並びました。
以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、
水痘は、4名、手足口病が1名報告されています。

内科も含むインフルエンザ、7週続けて0です。

溶連菌と咽頭結膜熱が、再び増加し、伝染性紅斑が流行中で、
ヘルパンギーナと手足口病は、増えて来ません。
海の日過ぎると、集団生活も夏休みで、このまま、ヘルパンギーナも、手足口病も
流行しない夏、なんていうのが来るんでしょうか？